

写真34
Bd68 竪穴住居跡

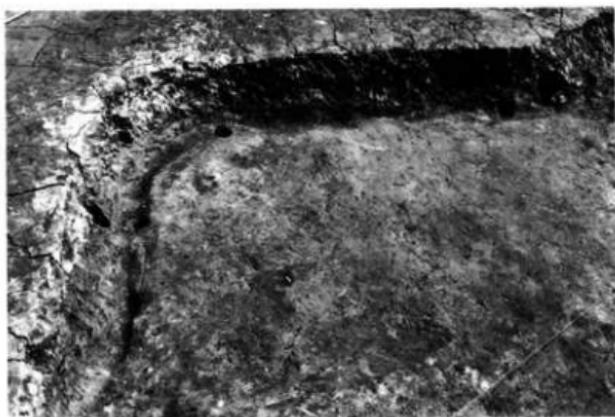


写真35
上同
周溝・小Pit



写真36
上同
Pit. 3

写真37
Bd74 壁穴住居跡



写真38
上同
貯蔵穴



写真39
上同
P. 2

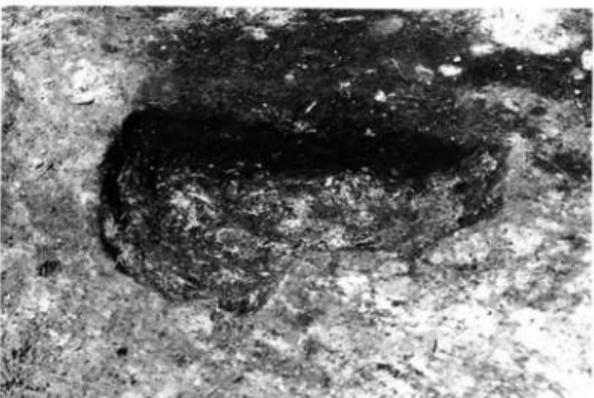




写真40
Bg62 竪穴住居跡

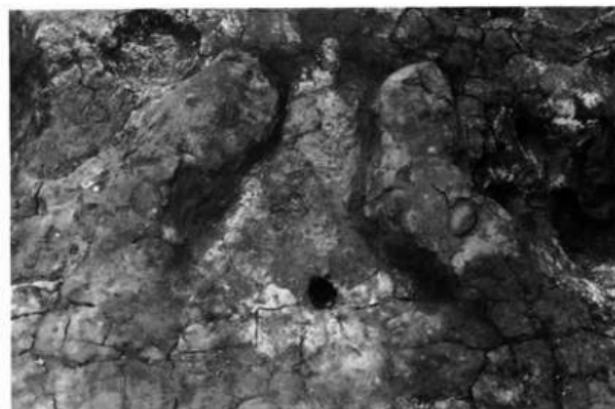


写真41
上同
新規カマド



写真42
上同
旧期カマド

写真43
Bg62 竪穴住居跡
Pit. 1. 9

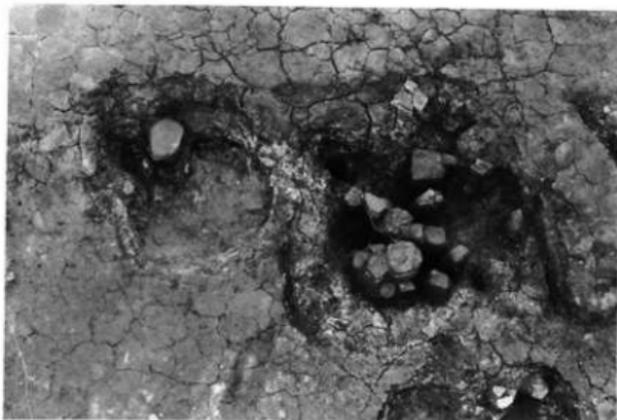


写真44
上同
Pit. 21



写真45
上同
鉄製紡錘車

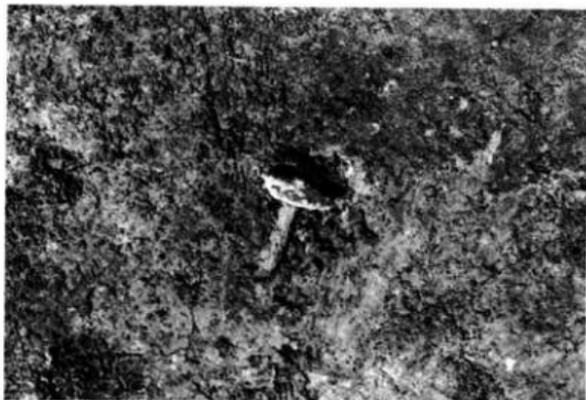




写真46
Fe65 竪穴住居跡



写真47
Dg65 竪穴状遺構



写真48
Gブロック
竪穴状遺構

写真49
Ba15Pit

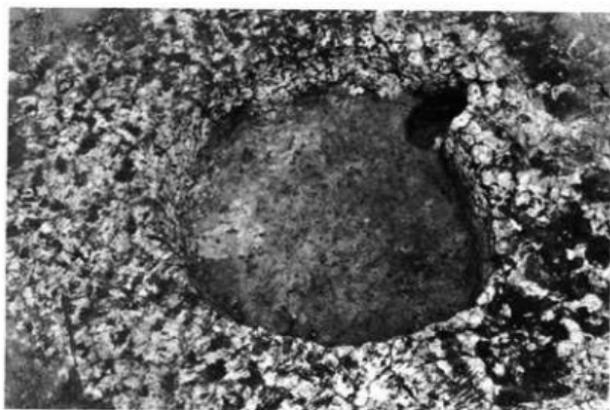


写真50
Bd68 鑿穴住居跡

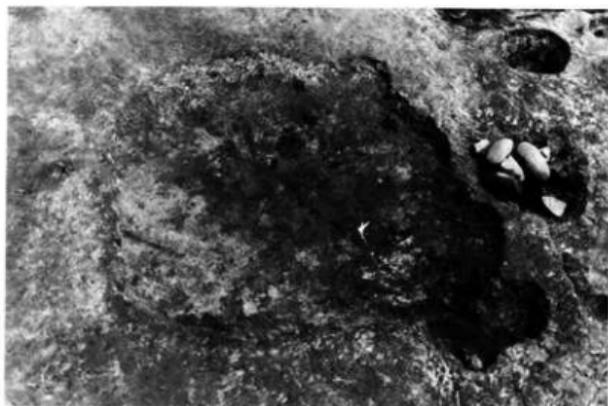
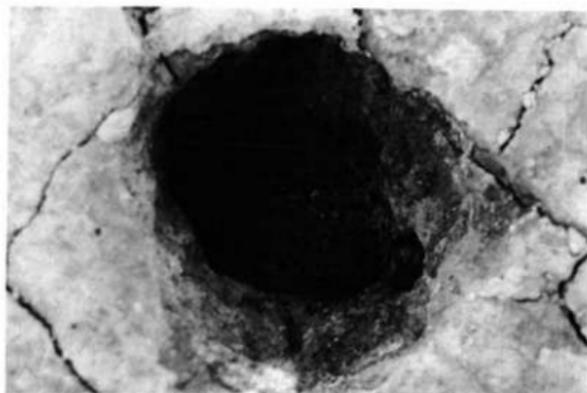


写真51
Ca50Pit



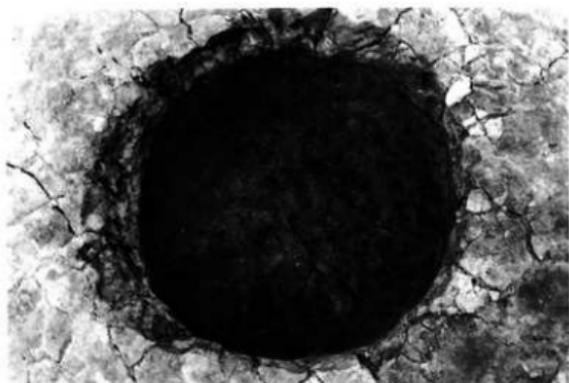


写真52
Cb03 Pit

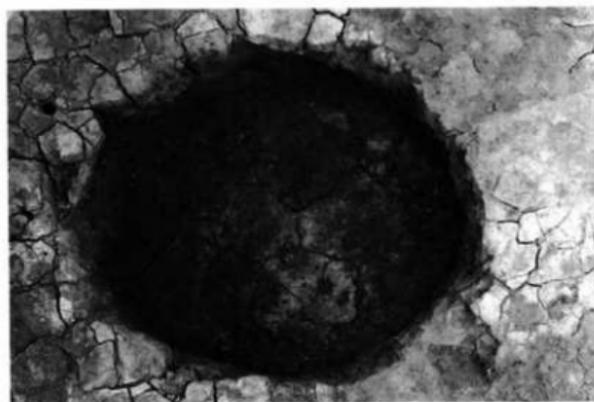


写真53
Cb56 Pit

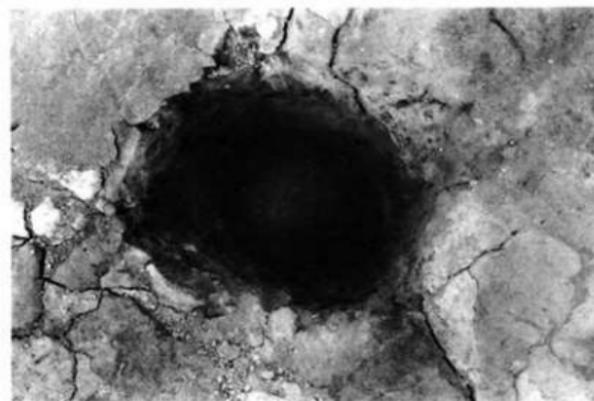


写真54
Cc59 Pit

写真55
Ea12Pit



写真56
Cd53 Pit

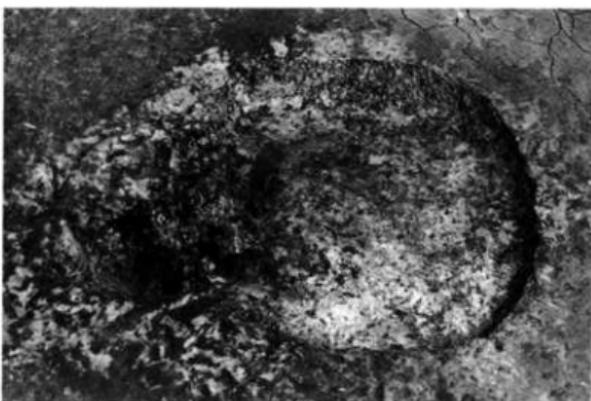


写真57

ビット群

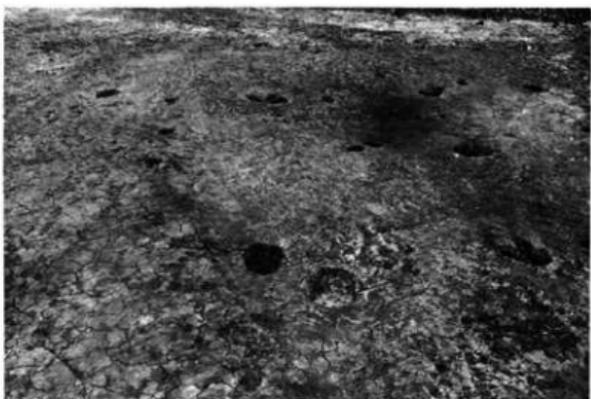




写真58

ビット群

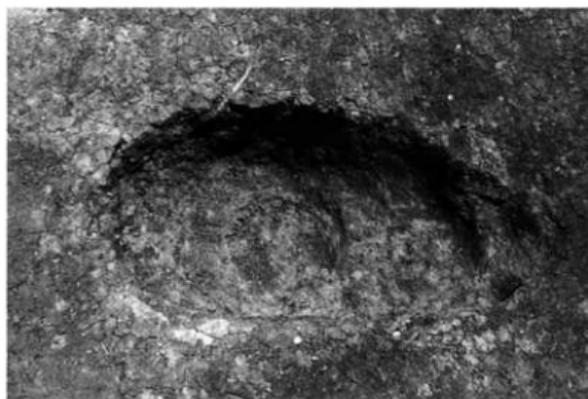


写真59

Fj24Pit

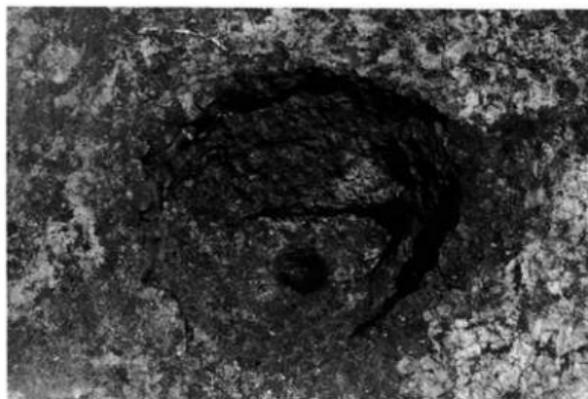


写真60

Fe18Pit

写真61
第1号溝



写真62
第1号溝
土層断面



写真63
第2号溝





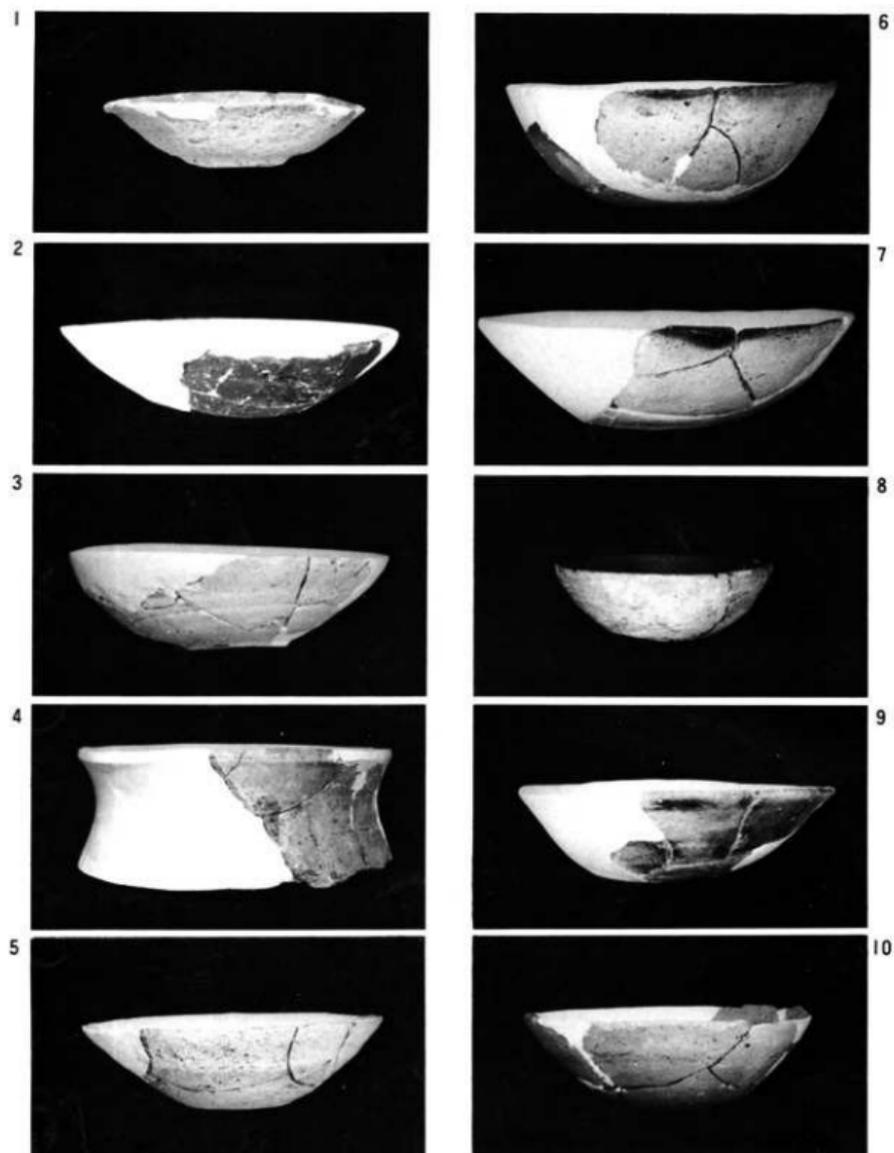
写真64
第1.2号溝



写真65
溝発掘状況



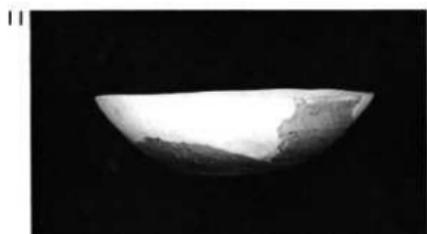
写真66
現状



写真図版23

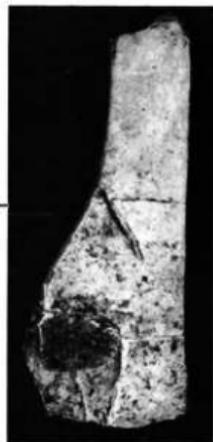
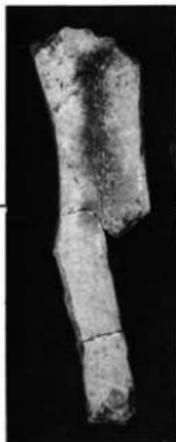
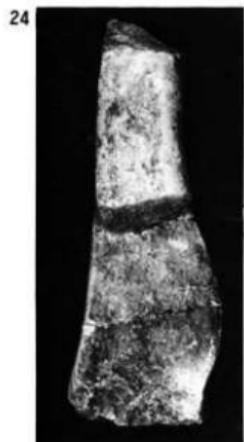
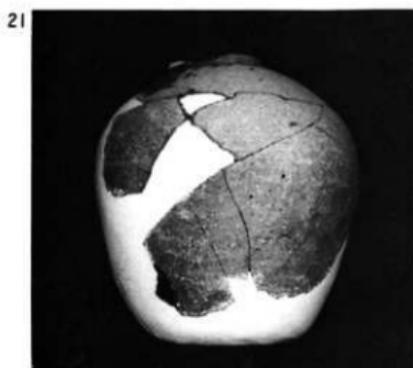
1 ~ 5 Ad09 竪穴住居跡

6 ~ 10 Ad21 竪穴住居跡



写真図版24

Ad21 豎穴住居跡出土

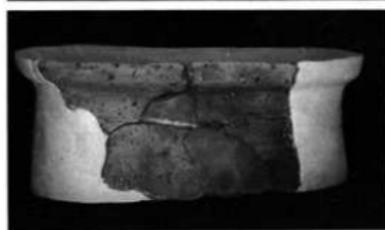
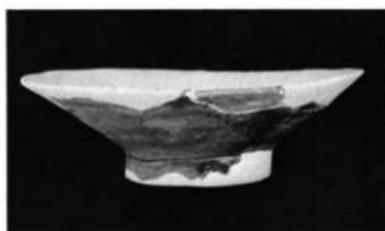


(a b c d) 20~21 Ad21 豎穴住居跡

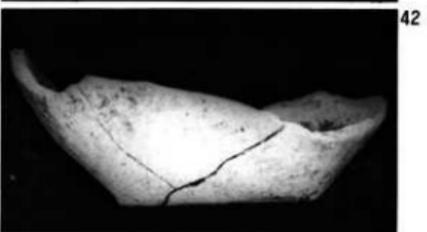
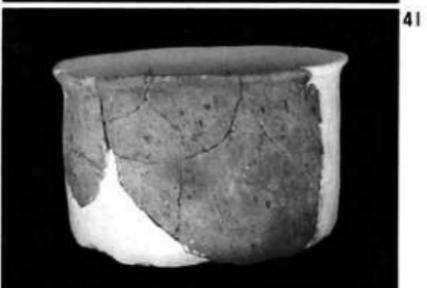
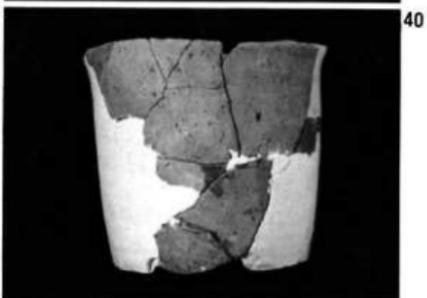
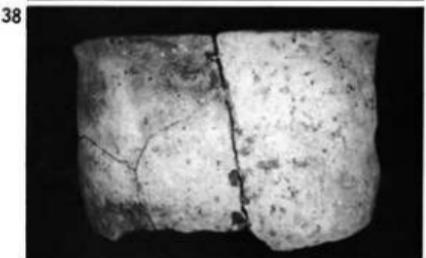
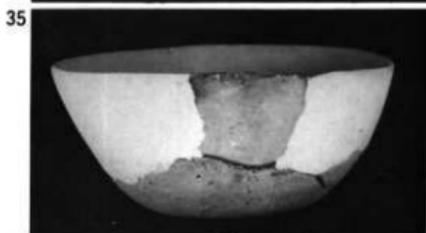
22~24 Ag03 豎穴住居跡



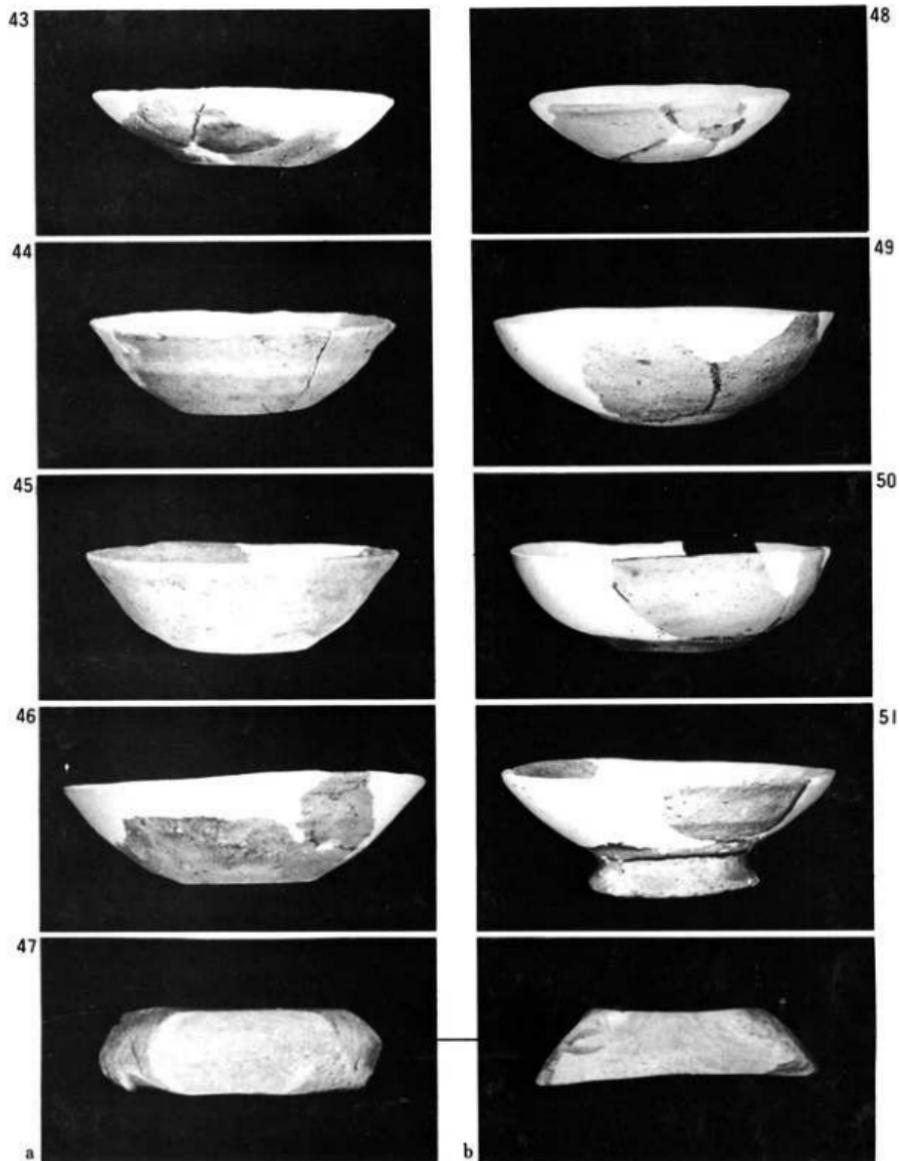
25~29 Ah06 豎穴住居跡出土



Ah18 豎穴住居跡



Ah 18 鑿穴住居跡出土



43-51 A|50 竪穴住居跡

47-a. bは砥石

Bd68住

52



53



54



55



56

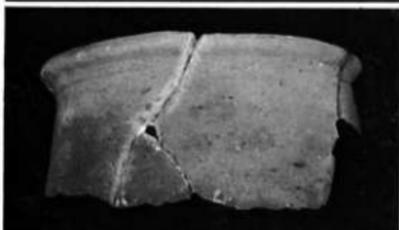


52~59 Bd68 罌穴住居跡

57



58

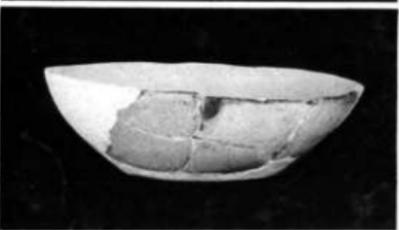


59

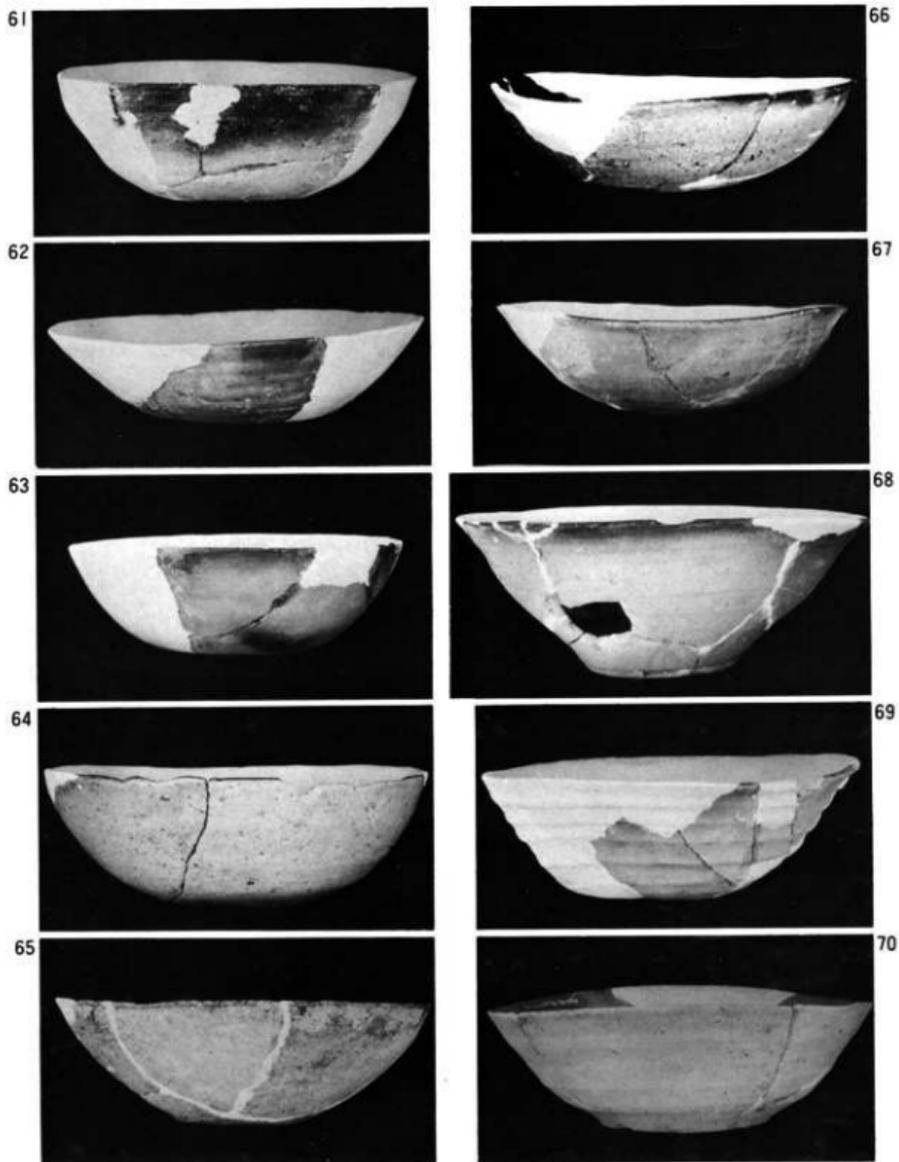


Bd74

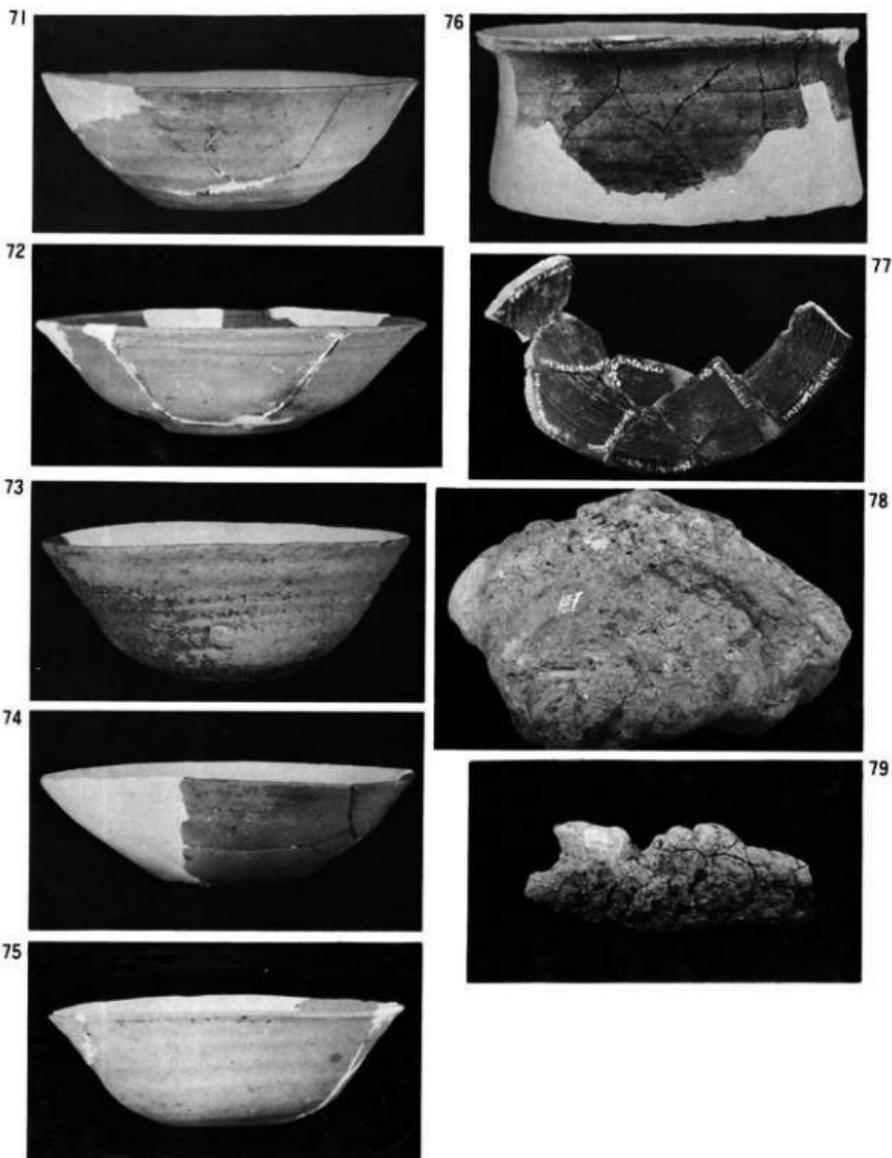
60



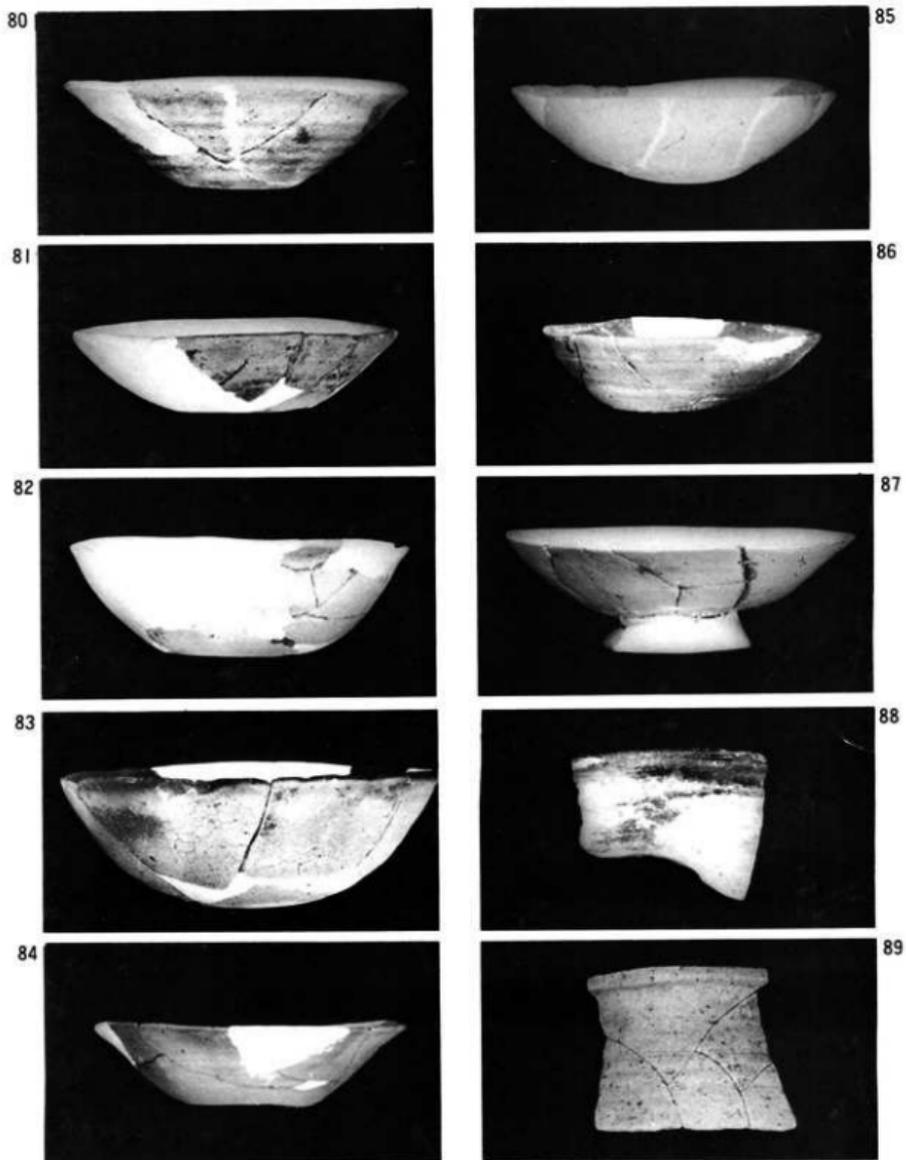
60 Bd74 罌穴住居跡



Bg62 豎穴住居跡出土



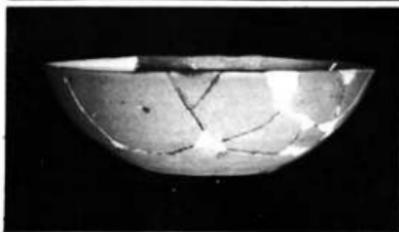
Bg62 豎穴住居跡出土



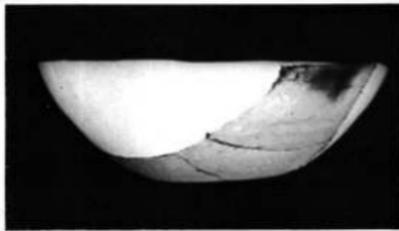
Bd03 豎穴住居跡出土



90



91



92



93



94



95



96



97



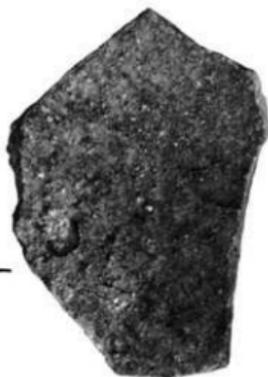
98

90~95 Co53Pit出土

96~98 Ag03住出土



99



100



101

99~101(空濠)



102

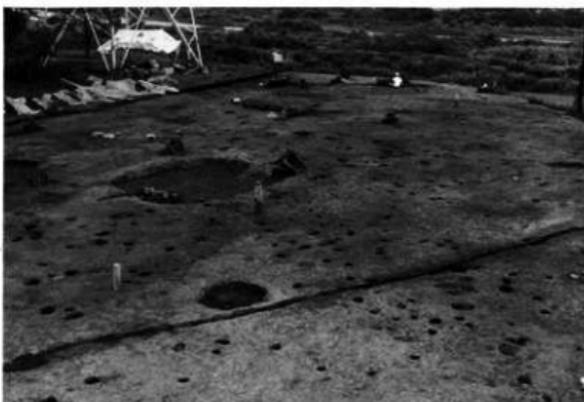
No. 102(Ag09)

と のみ
鳥 海 A 遺 跡

遠景（南方から）

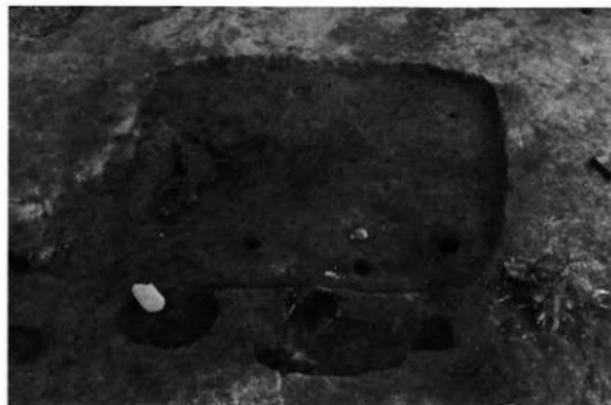


遺構検出状況
中央1号竪穴住居跡
手前3号住列
（溝を伴う）

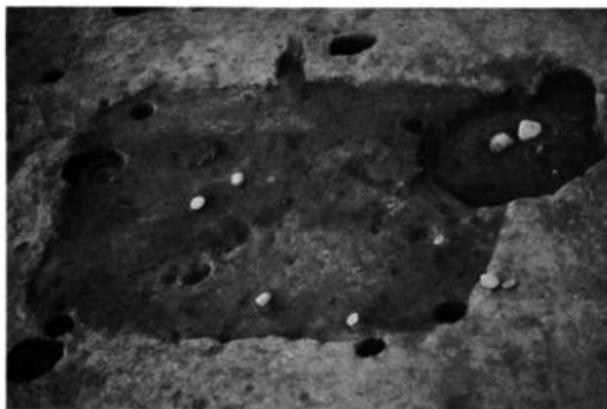


1号竪穴住居跡
（北方から）

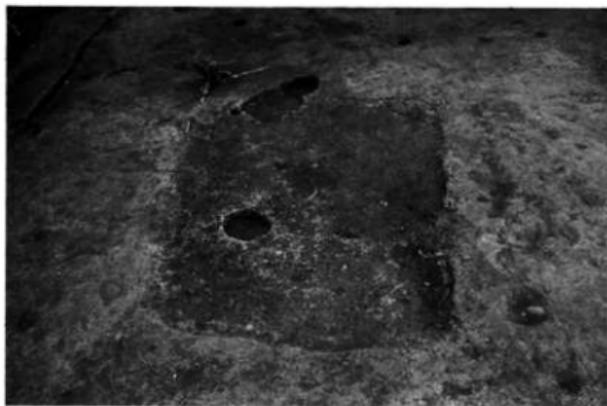




2号竪穴住居跡
(西方から)

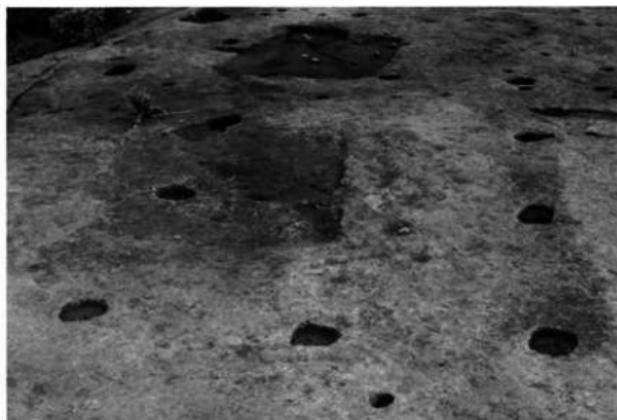


3号竪穴住居跡
(南方から)



4号竪穴住居跡
(西方から)

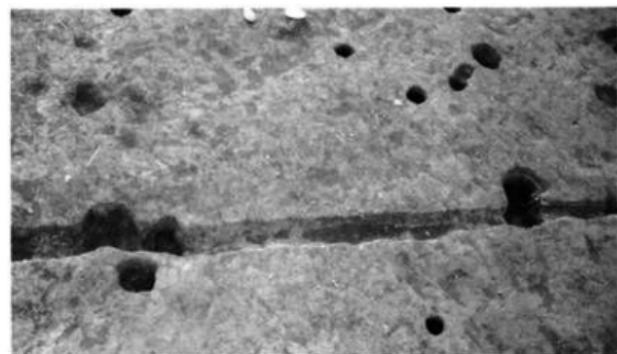
1号掘立柱建物跡
(西方から)

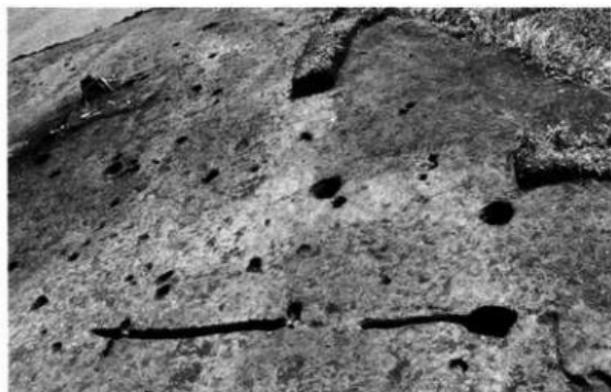


2号掘立柱建物跡
(南方から)



3号柱列の一部
(溝を伴う)



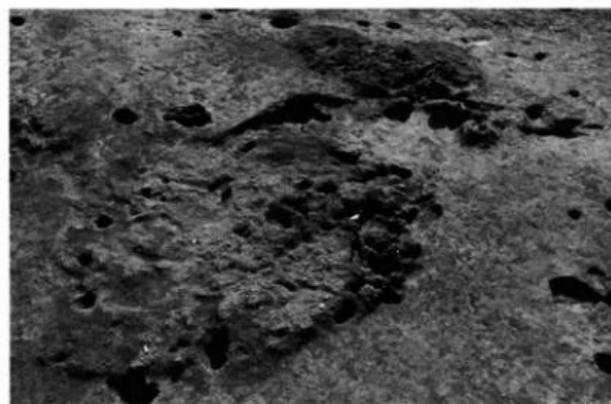


8号柱列

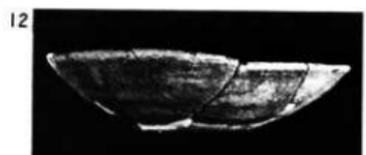
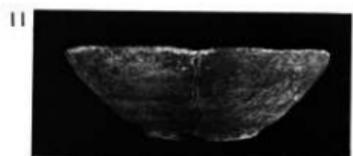
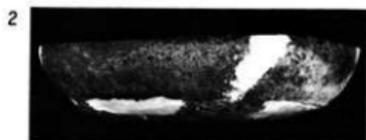
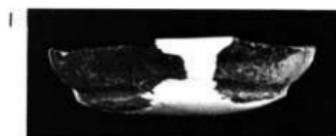
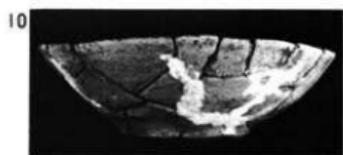
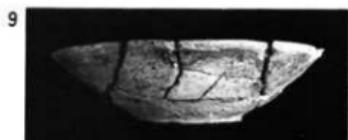
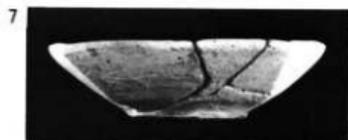
9号柱列
(溝を伴う)



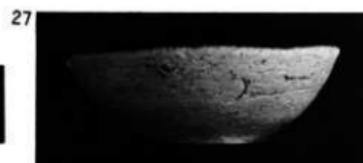
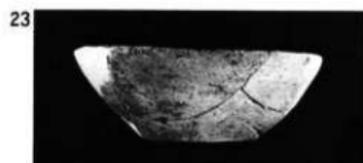
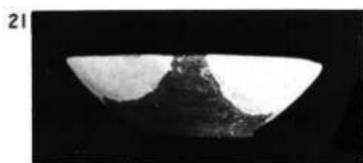
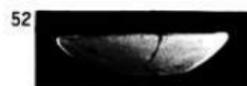
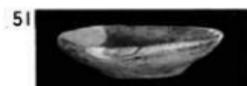
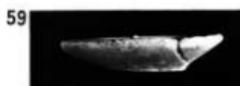
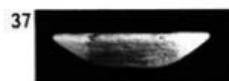
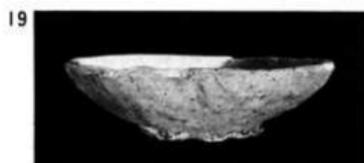
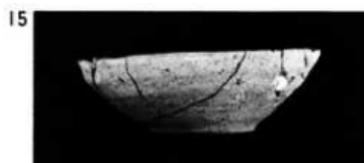
左から右へ
2号焼土遺構
1号焼土遺構
1号小溝
3号焼土遺構



1号・2号
鉄滓等堆積地



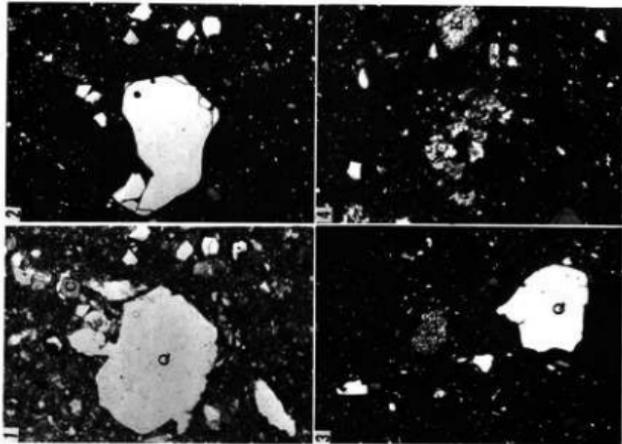
- 1・2 1号住 かまど付近
 3・4 1号住 かまど内
 5 2号住 床
 7 2号住 埋土
 9～11 4号住 床
 12 4号住 埋土
 3・4はS=以 他は写
 ※番号は実測図番号と同じ



14 5号住 床
15・19 20~27
37・49・51・52 } 遺構外出土
55・59・61
S = 1/2
※番号は実測図番号と同じ

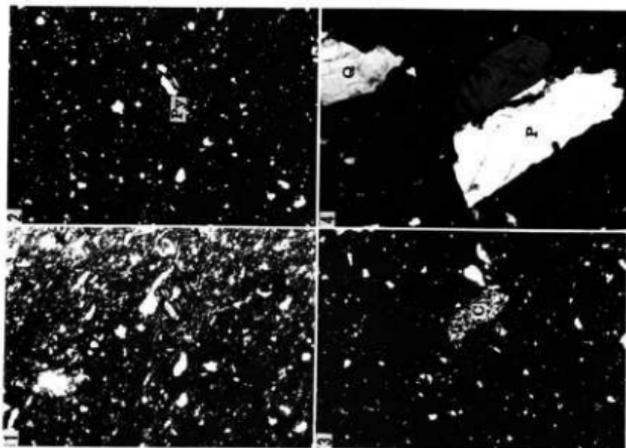
胎 土 分 析 資 料

Plate 1



第1-1図 試料顕微鏡写真図
 No.1. 須恵郡(石). 出土地: 福岡市太田町六丁
 1: 多数の石英と斜長石, 多量長石結晶の他にクォーツ岩片を含む。(平行ニコウ)
 2: 同上(交叉ニコウ)
 3: 石英(交叉ニコウ)
 4: クォーツ岩片(交叉ニコウ)

Plate 2

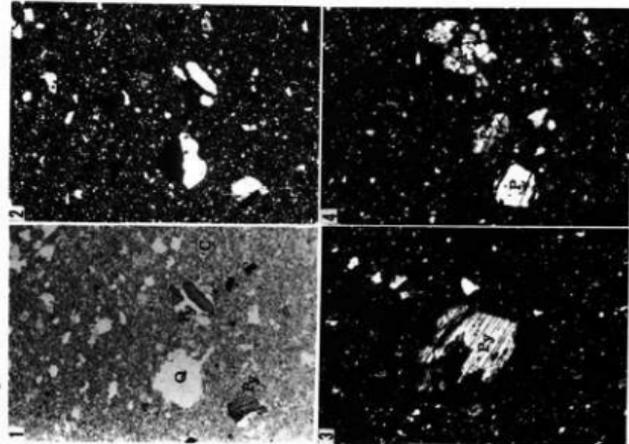


第1-2図 試料顕微鏡写真図
 No.2. 須恵郡(石). 出土地: 江刺市藤野子
 1: 石英, 斜長石の結晶結晶と石英岩片の粗粒結晶より構成される。石英岩片は粗粒
 質の反応線を持つことが多い。(平行ニコウ)
 2: 同上(交叉ニコウ)
 3: クォーツ岩片(交叉ニコウ)
 4: クォーツ岩片(交叉ニコウ) 石英の結晶結晶と石英の結晶結晶(交叉ニコウ)

第1-1図 試料顕微鏡写真図

第1-2図 試料顕微鏡写真図

Plate 5

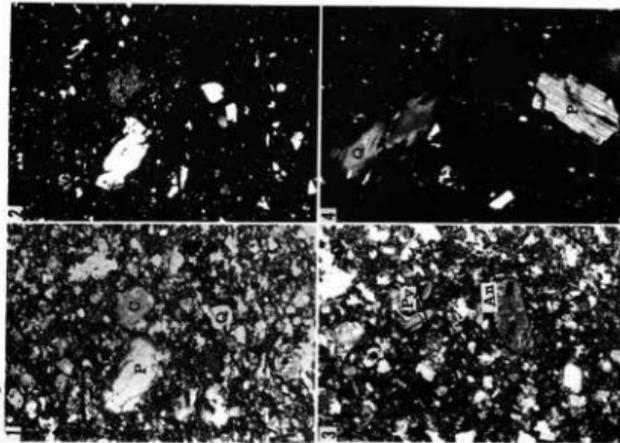


No. 6. 同定部(16) 試土塊：水沢川見分

- 1 : 石膏、材料中の顔料成分と石膏の結晶層がより顕著される。(単位: 3.0 μ)
- 2 : 同左(真交: 2.0 μ)
- 3 : 石膏層石(真交: 2.0 μ)
- 4 : 7.7.9.9 (1) 石膏(真交: 2.0 μ)

第111-5図 試料顕微鏡写真図

Plate 6

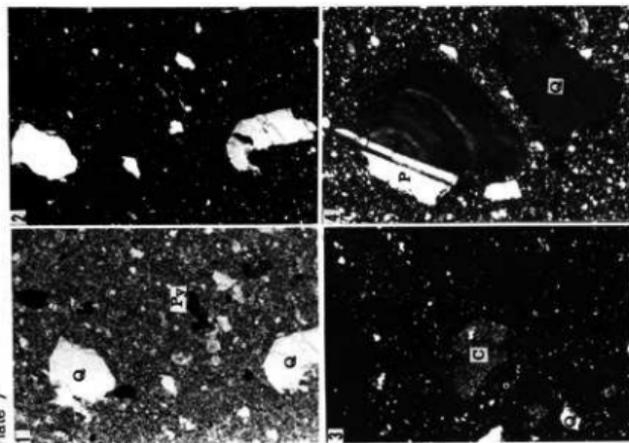


No. 7. 同定部(16) 試土塊：水沢川見分

- 1 : 石膏、材料中の顔料成分と石膏の結晶層がより顕著される。(単位: 3.0 μ)
- 2 : 同左(真交: 2.0 μ)
- 3 : 石膏層石(真交: 2.0 μ)
- 4 : 7.7.9.9 (1) 石膏(真交: 2.0 μ)

第111-6図 試料顕微鏡写真図

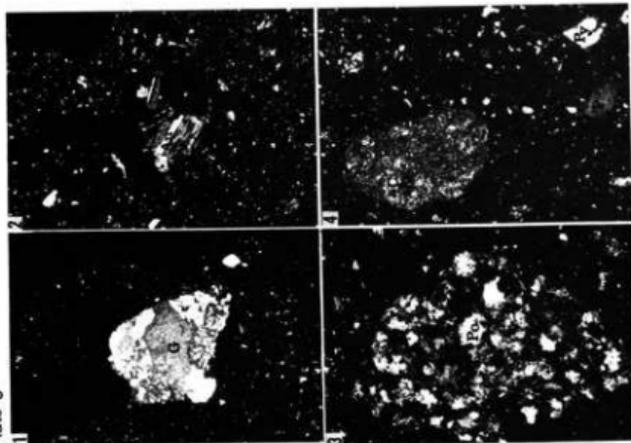
Plate 7



- 解説：正角閃石類 右上端：赤褐色石田
 1：石英、斜長石の固形結晶と少量の斜方輝石とから構成されている固形結晶(黒色)が
 中心に占まれている。(横径2.3μ)
 2：同1と同様に構成している。
 3：4.4-1型片(横径2.3μ)
 4：葉理構造を呈する斜長石と石英(赤褐色)とから構成している。(横径2.3μ)

第III-7図 試料顕微鏡写真図

Plate 8



- 解説：正角閃石類 右上端：赤褐色石田
 1：石英結晶、石英と斜方輝石、斜方輝石と少量の斜方輝石とから構成されている固形結晶(黒色)が
 中心に占まれている。(横径2.3μ)
 2：同1と同様に構成している。
 3：石英結晶(横径2.3μ)
 4：石英、斜長石、斜方輝石の塊、チャート、赤褐色石田の存在を示している。(横径2.3μ)

第III-8図 試料顕微鏡写真図

Plate 9

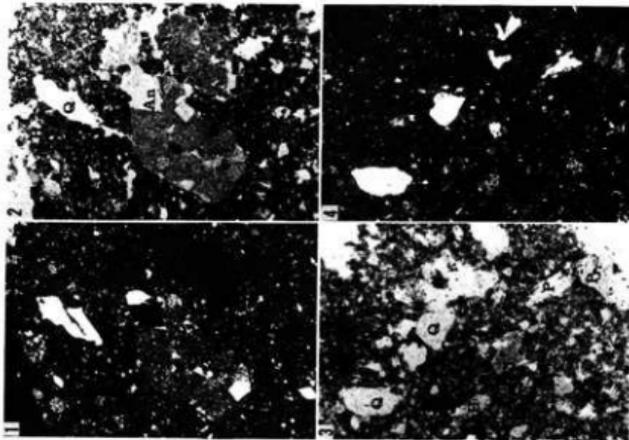


Fig. 9. 正射光正照 第1層：水沢山西大層

1：珪石層有孔の珪石(硬変ニコソ)

2：同上(平行ニコソ)

Fig. 10. 正射光正照 第1層：水沢山西大層

1：珪石層有孔の珪石(硬変ニコソ)

2：同上(平行ニコソ)

3：珪石層有孔の珪石、珪石の硬変結晶とチャート、ホロンフェルスなどの珪石が

なる。(平行ニコソ)

4：同上(硬変ニコソ)

第111-9 図 試料顕微鏡写真図

Plate 10

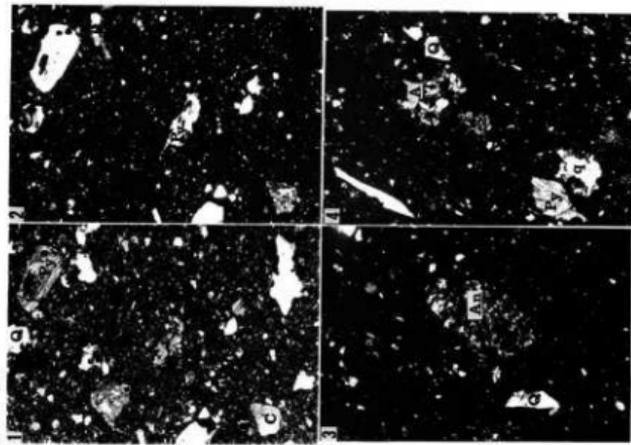


Fig. 11. 正射光正照 第1層：水沢山西大層

1：珪石層有孔の珪石層有孔の珪石とチャート、ホロンフェルスなどの珪石を表した。(平

行ニコソ)

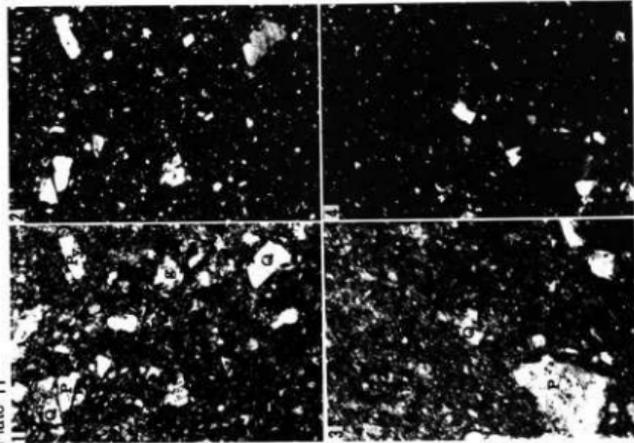
2：同上(硬変ニコソ)

3：珪石層有孔の珪石

4：珪石層有孔の珪石(硬変ニコソ)

第111-10 図 試料顕微鏡写真図

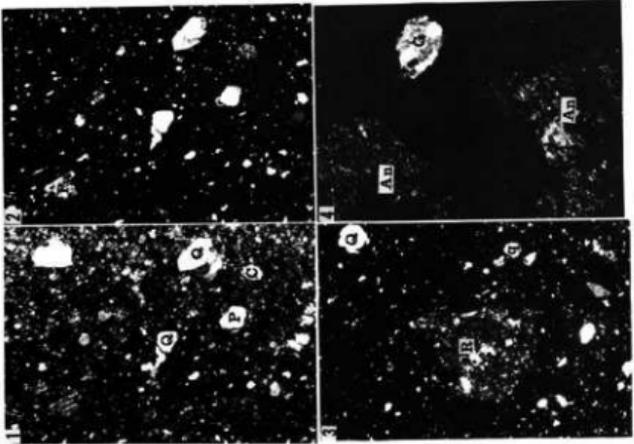
Plate 11



No13. 須磨石(原) 出上地：赤石山今泉
 1：石炭、割長石、割方輝石、卑斜輝石の結晶片をチャート、頁岩などの岩石から構成される。大田ワラスを多く含む。(平川ニコロ)
 2：同上(原)(ニコロ)
 No14. 上野石(原) 出上地：赤石山今泉
 3：石炭、割長石の細からん結晶片結晶より構成される。岩石としてチャートが含まれる。(平川ニコロ)
 4：同上(原)(ニコロ)

第11-11図 試料顕微鏡写真図

Plate 12



No15. 須磨石(原) 出上地：赤石山今泉
 1：石炭、割長石、割方輝石の結晶片とチャート岩石より構成される。少量のリン石を含む。(平川ニコロ)
 2：同上(原)(ニコロ)
 3：須磨石(1)岩石(成変ニコロ) 出上地：赤石山今泉
 4：多量の輝石を石炭の結晶片を含む(成変ニコロ)

第11-12図 試料顕微鏡写真図

Plate 13

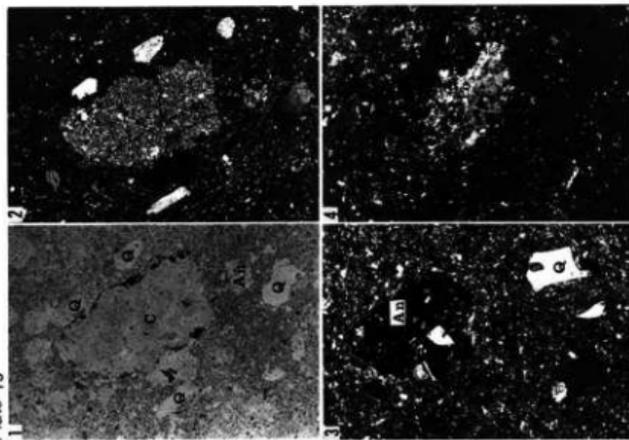


Fig. 13. 反応膜の形成 (銀) 出上膜: 酸化亜鉛膜
 1: 試料、酸化亜鉛膜の形成開始とチオレート、亜鉛イオンの存在からなる。(平行ニヨウ)
 2: 同上(縦ニヨウ)
 3: 10分間反応した、膜が多少厚化は全くみられない。(縦ニヨウ)
 4: 30分間反応した、膜が多少厚化は全くみられない。(縦ニヨウ)

第11-13図 試料顕微鏡写真図

Plate 14

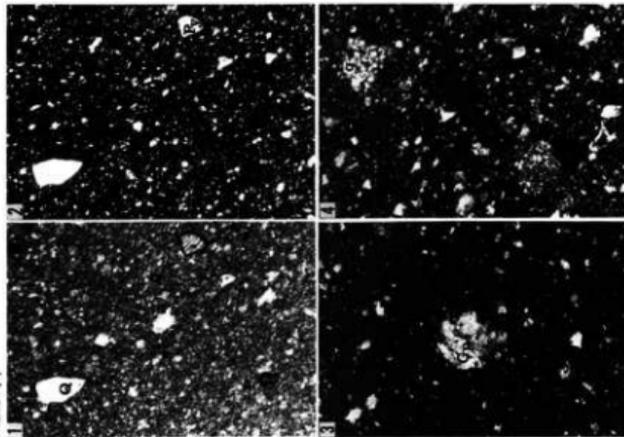
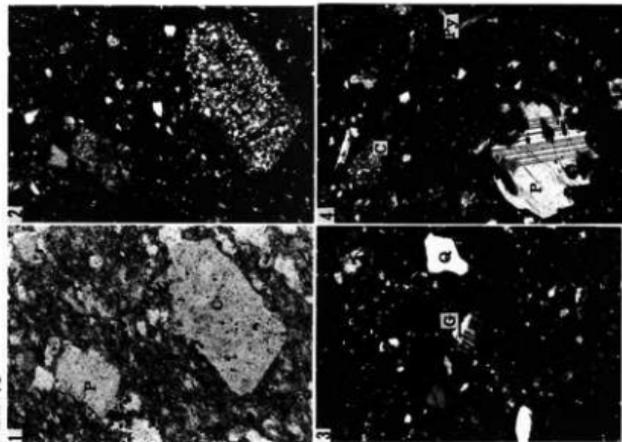


Fig. 14. 反応膜の形成 (銀) 出上膜: 酸化亜鉛膜
 1: 試料、酸化亜鉛膜の形成開始とチオレート、亜鉛イオンの存在からなる。(平行ニヨウ)
 2: 同上(縦ニヨウ)
 3: 10分間反応した、膜が多少厚化は全くみられない。(縦ニヨウ)
 4: 30分間反応した、膜が多少厚化は全くみられない。(縦ニヨウ)

第11-14図 試料顕微鏡写真図

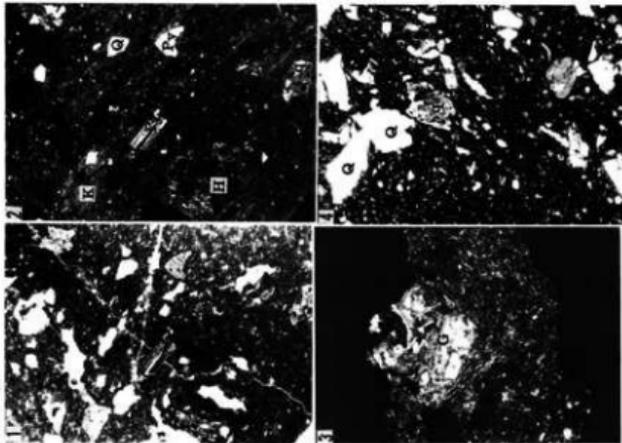
Plate 15



- №15. 須磨型片石。 最上層：全々燧矽質面
 1：片石、片石石、片石輝石の結晶、キヤート、片石、花崗岩などの片石より構成される。(横交ニコウ)
 2：同上(横交ニコウ)
 3：燧文集塊晶の片石、花崗岩起源の燧文結晶を示す片石(横交ニコウ)
 4：片石輝石を不透明片石、及び片石の片石輝石。(横交ニコウ)

第111-15図 試料顕微鏡写真図

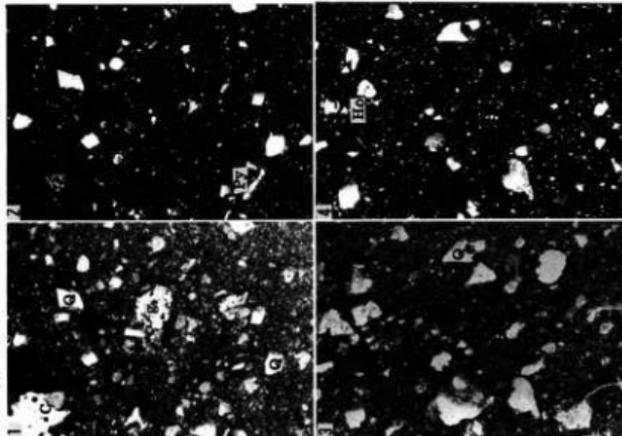
Plate 16



- №16. 上層型片石。 最上層：全々燧矽質面
 1：片石、片石石、片石輝石の結晶がみられる、キヤート、燧文、燧文輝石、燧文輝石、燧文輝石の結晶もともに認められる。(横交ニコウ)
 2：同上(横交ニコウ)
 3：燧文集塊晶の片石、花崗岩起源の燧文結晶を示す片石(横交ニコウ)
 4：片石輝石を不透明片石、及び片石の片石輝石がみられる。(横交ニコウ)

第111-16図 試料顕微鏡写真図

Plate 17



試料：石炭粉時人眼濁

1：同位の自然結晶、基質には微小の炭素空孔を多く含み、水分子をも
吸着している。(発行ニヨブ)

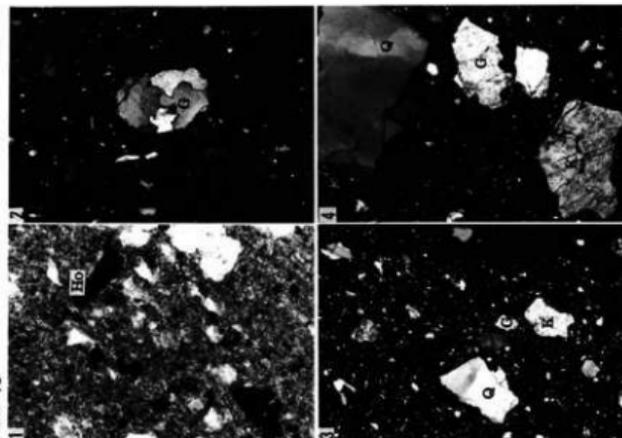
2：同上(顕像ニヨブ)

3：石炭、K石、内質石、炭素層などから構成される、ほとんど
の結晶が塵芥である。

(発行ニヨブ)

4：同上(顕像ニヨブ)

Plate 18



試料：石炭粉時人眼濁

1：同位自然結晶、基質には微小の炭素空孔を多く含み、(発行ニヨブ)

2：同位自然結晶、基質には微小の炭素空孔を多く含み、(発行ニヨブ)

3：石炭、K石、内質石、炭素層などから構成される、ほとんど
の結晶が塵芥である。(発行ニヨブ)

4：同位自然結晶、基質には微小の炭素空孔を多く含み、(発行ニヨブ)

第11-17図 試料顕微鏡写真図

第11-18図 試料顕微鏡写真図

岩手県教育委員会事務局文化課職員一覧

(埋蔵文化財関係)

文化課長	熊谷正男	臨時職員	後藤裕子
課長補佐(総務)	鎌田良悦	同	石田千鶴子
同(調査)	服部完郎	同	村井隆
庶務係長	鈴木康之	同	小林史子
主事	鹿糠幸弘	同	村上良子
同	佐藤伸一郎	同	小林三千江
主任文化財主査	嶋千秋	同	菊池純子
文化財主査	菊地郁雄	同	鈴木優子
技師	佐々木勝	同	赤坂恵子
		同	秋葉良子
		同	前田隆子
		同	田中ヒデ
		同	黒田アヤ子
		同	伊藤ふく
		同	及川容子
		同	長坂麗子
文化財調査員	八重樫良宏	同	中山久子(6月21日退職)
同	狩野敏男	同	佐々木信子(9月30日退職)
同	田村壮一	同	高橋英子(10月16日退職)
主事	石川長喜		
臨時職員	木村キエ子		
同	桜井芳彦		
同	相星輝子		
同	高橋生子		
同	小西エイ子		
同	漆原悦子		
同	亀ヶ森恭子		
同	藤原周子		

岩手県文化財調査報告書第59集
東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書Ⅹ

昭和56年3月30日 発行

発行 岩手県教育委員会
盛岡市内丸10-1

印刷 株式会社 熊谷印刷
盛岡市上田一丁目6-49 電話4151
